



2年度当初予算案を可決

市の新型コロナウイルス対応に配慮し 定例会の日程を変更

【令和2年第1回定例会】

主な内容

- 予算審議・・・2～8
- 本会議／委員会・・・9～11
- 議案の審議結果一覧・・・12～13
- 議会活動レポート・・・14～15

「新緑と木漏れ日」(東浅川町／陵南公園付近)

今号は、千人町在住の
山崎 孝三 さんの作品です。



多摩御陵・武蔵陵墓地に続くケヤキ並木

国道20号の多摩御陵入口交差点から陵南公園の前を通り、多摩御陵・武蔵陵墓地までの道には、ケヤキ並木が続いています。

写真は、東浅川町側の陵南公園の前、はちバスの陵南プールバス停付近で撮影された風景です。

ただ
議員が質す

令和2年度(2020年度)当初予算の考え方と取り組み

市長が提案した2年度(2020年度)当初予算は、予算等審査特別委員会で審査され、本会議で記名投票により原案のとおり可決しました。2～8ページでは予算審議の主な内容を掲載しています。

令和2年度
(2020年度)
当初予算審議

市長が提案した 当初予算の概要



石森市長

()は対前年度比

歳入 市税収入は912億3千万円(1千万円増)

- 税制改正の影響による法人市民税の減
- 家屋の新增築による固定資産税の増

歳出 教育費は206億7千万円(63億9千万円減)

- いずみの森小中学校整備の進捗による経費の減
- 給食センター整備の進捗による経費の減

2年度当初予算の特徴

- ◎中期財政計画に基づき、財政調整基金などを取り崩しせず、予算を編成
- ◎「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標達成状況を踏まえ、効果的な事業展開を図る

当初予算の規模 ()は前年度			
会計	当初予算額	増減額	増減率
一般	2,009億円 (2,117億円)	△108億円	△5.1%
特別	1,841億7,205万円 (2,035億9,645万円)	△194億2,440万円	△9.5%
公営企業 ※1	245億9,377万円	245億9,377万円	新規設置の会計
合計	4,096億6,582万円 (4,152億9,645万円)	△56億3,063万円	△1.4%

※1 下水道事業会計は、特別会計から公営企業会計へ移りました。

2年度(2020年度)に進める主な取り組み

みんなで担う公共と協働のまち

- 町会・自治会が設置する防犯カメラの維持経費を補助
- 広報紙等の内容を多言語に翻訳できる電子書籍アプリ※2を導入

健康で笑顔あふれる、ふれあい、支えあいのまち

- がん検診等の無料クーポン券の対象者を拡大
- 高齢者あんしん相談センターの増設等により利便性を向上

生き活きと子どもが育ち、学びが豊かな心を育むまち

- 2カ所の給食センターで配食を開始
- 幼児教育・保育センターの新設による幼児期における教育・保育の質の向上

安心・快適で、地域の多様性を活かしたまち

- 旭町・明神町地区における都の産業交流拠点との一体的なまちづくりを推進
- 防災行政無線の放送内容をスマートフォンで確認できるアプリを導入

魅力あふれる産業でにぎわう活力あるまち

- 本市の多様な魅力を伝えるため、体験楽習フェスティバルを実施
- MICE(3ページ参照)誘致・開催の理解を深めるセミナー等を実施

一人ひとりが育てる、人と自然が豊かにつながるまち

- 新館清掃工場の工場棟建設工事に着手
- 海洋プラスチックごみ対策を推進

※2 アプリ(アプリケーション) = スマートフォンなどで使うソフトウェア。

積極的な市政運営をさらに進化・発展
「持続可能な成熟都市八王子」を目指して

※予算案が可決されるまでの流れについては、6・7ページ上段をご覧ください。

主な質疑と答弁の要旨を発言順に掲載しています。

自民党新政会 吉本 孝良



関係機関が連携した幼児教育を

八王子市議会公明党 中島 正寿



快適な避難所環境の整備を

日本共産党八王子市議会議員団 青柳 有希子



安心して医療を受けられる配慮を

立憲民主・市民の会 小林 裕恵



深刻な鳥獣被害への対策強化を

市民クラブ 相澤 耕太



街の灯りを市の管理でLEDに

会派代表質疑

予算案に
対する

3月4日に予算案に
対して各会派が代表
質疑を行いました。

2年度予算の特徴は

問 八王子ビジョン2022の総仕上げに入る2年度予算の特徴は。

答 子ども・若者への支援を中心に、地域づくりなどの主要プロジェクトの着実な推進に重点を置くとともに、MICE※受け入れ体制の充実を図るなど、本市の魅力を市内外に発信するための予算とした。

幼児教育・保育センターは

問 新たに設置される、幼児教育・保育センターでの取り組みは。

答 幼児教育・保育の実践の場における質の向上を図るとともに、保・幼・小連携の重要性から、教育委員会をはじめとする関係機関と連携し、未来を担う子どもが健やかに成長できるように取り組んでいく。

学校体育館への空調機は

問 避難所となる学校体育館への空調機設置の検討状況は。

答 新築・改築の際には、設置を図るとともに、既存の体育館への設置も含めた考え方や方針を早期に定め、2年度中に整備計画を策定していく。

新たな若者の居場所を

問 2年度に開設する若者総合相談窓口の取り組みと児童館事業を連携させ、高校生や大学生など若者の居場所となる、八王子版ユースセンターを設置できないか。

答 若者総合相談窓口と児童館の取り組みの連携により、新たな時代にふさわしい若者支援の拠点となるユースセンター機能について、検討を進めていく。

国保税の値上げに反対

問 消費税増税や新型コロナウイルスの影響が深刻な中、低所得者が多い国民健康保険の保険税を値上げすべきではないと考えるがどうか。

答 国や都の財政支援を踏まえ、被保険者の負担に配慮した上で保険料率を決定している。新型コロナウイルスの影響については、国などの動向を注視していく。

学校体育館に空調機を

問 国や都の補助を活用し、早急に学校体育館に空調機を設置してもらいたいがどうか。

答 体育館への設置は課題があり、冷房効果の得られる中学校の武道場に設置を開始した。市全体のバランスを考慮し2年度中に整備計画を策定していく。

さらなる獣害対策を

問 市民から鳥獣被害増加の声を聞くが、さらなる獣害対策の取り組みは。

答 市民からの問い合わせに迅速に対応するため、4月に向け、窓口の一本化を検討している。また、捕獲等の許可権者の都や関係機関との連携を図り、対策を進めていく。

市税収入確保の見込みは

問 景気減速の中、新型コロナウイルスによる市民生活への影響が一層懸念されるが、歳入確保の見込みは。

答 国の経済見通しや本市の納税義務者数をもとに、国や都予算も確認し、慎重に見積もった。経済対策などの情報を発信し、新型コロナウイルス等、市民や事業者の不安を解消することで、消費喚起等につなげていく。

公衆街路灯等のLED化は

問 公衆街路灯・道路照明灯等を市が一括管理し、LED化する事業では、夜間照明の最適化を図り、市民の安全・安心につなげてもらいたいがどうか。

答 市内の夜間照明の全容を把握し、環境負荷の低減と効果・効率的な維持管理を行っていく。

設備管理は全庁的な視点で

問 限られた予算で効率的に施策展開するため、防犯カメラやAED等の設置・維持管理は、所管ごとではなく全庁的な視点での管理が必要ではないか。

答 各設備の設置・管理は、本市全体として捉え、最少の経費で最大の効果を得ることが重要と認識しており、全体最適の視点で施策展開していく。

※MICE(マイス)=Meeting(会議や研修等)、Incentive(視察等)、Convention(国際会議等)、Exhibition(展示会等)を総称した造語。

委員会 の審査から (総括質疑)



鈴木 基司 委員長



若尾 喜美絵 副委員長

2年度予算案は、予算等審査特別委員会（鈴木基司委員長、若尾喜美絵副委員長）に付託され、全体会議で慎重に審査しました。

ここでは、総括質疑の主な質疑と答弁の要旨について掲載しています。

問 地域が主体的に課題解決に取り組むことで、安心して暮らせるよう、地域づくり推進事業を行う。

答 地域のことは地域住民が議論して決めていくという、住民自治の取り組みを進めることが、住民の合意形成や、より豊かな生活につながっていくと考えるが、地域づくり推進事業の目的は何か。

答 本事業の目的は、地域住民が主体となって議論し、地域課題の解決を図り、地域づくりを進めることである。目的の実現には仕組みづくりが重要なため、町会・自治会等と連携し、安心して暮らせるまち

問 市民相互の親睦等の場となる市民センター等について、指定管理者による管理運営を行う。

答 市民センターは市民の大事なコミュニティの場であるが、施設や備品に対し、市民からはどのような要望があるのか。

答 指定管理者が行った利用者満足度調査では、体育室への空調機設置の要望のほか、卓球台や音響設備が古いという意見があった。センターは、避難所として使用頻度が高いことから、体育室への空調機設置を計画的に実施していく。また、

市民センターへの要望は



計画的に空調機設置工事が進められている市民センター体育室（川口市市民センター）

設備については、状況や導入年度等を踏まえ、順次対応していく。

地域づくりの推進は

問 2年度から、本格的に地域づくり推進事業が始まるが、具体的な進め方について聞きたい。

答 2年度は、すべての中学校区において、地域の課題をテーマとしたワークショップ（参加・体験型の講座など）を開催し、市民や町会・自治会、活動団体等から意見を聞いていく。その後、ワークショップでの意見を、地域づくりについて話し合う（仮称）地域づくり推進会議につなげ、会議では、課題解決に向けた取り組みを検討し、地域別推進計画をまとめながら、地域づくりを進めていく。

若手職員による既存の行政事業の刷新提案をもとに、2年度において事業を展開する。

柔軟な発想を行政サービスへ



既存の行政事業の刷新提案を行った若手職員による「行政事業イノベーションプロジェクト」の活動の様子

問 第9次行財政改革の一環として、若手職員による既存の行政事業の刷新提案が2年度予算に反映されるが、常に新しい発想や技術を行政サービスに取り入れることへの考えは。

答 質の高い行政サービスを提供するには、柔軟な発想で市政に取り組むことが重要である。ICTなどの技術を効果的に活用し、市民の利便性向上や事務の効率化につなげていく。

問 現在は、行財政改革を進める中で、職員の業務量が増えているとも感じるが、職員の仕事への意欲をどのように維持させているのか。

答 職員一人ひとりが行財政改革の意義を理解し、市民視点で業務に取り組むことが改善行動につながり、さらに改善の実現が仕事への意欲の維持につながると考えている。

議長を除く全議員で構成される
予算等審査特別委員会で予算案を審査

予算等審査特別



国が推進するGIGAスクール構想実現のため、GIGAスクールアドバイザーを新たに配置する。

問 GIGAスクール構想(10ページ参照)実現に向け、今定例会において、市は、元年度補正予算でネットワーク整備経費を、2年度予算でGIGAスクールアドバイザーの配置経費を計上した。アドバイザーに登用する人材の考えは。

答 校内通信ネットワークやタブレット(コンピュータ端末)の整備に関する助言・提案のほか、教員のICT技術の向上や、ICT機器の活用推進に関する助言・提案ができる、ハードとソフト両面の知見を有する専門家を考えている。

問 GIGAスクール構想で配備されるタブレットは、各学年に応じたシステムや内容を考える必要があるのではないか。

答 機種の設定は、関連所管やアドバイザーを加えた検討会を組織し、導入後の活用も踏まえて、児童・生徒に必要な内容や、防水性・堅ろう性(壊れにくさ)なども考慮して、検討していく。

問 児童・生徒への一人1台タブレットの配備など、GIGAスクール構想が実現することで、学習内容はどのようになるのか。

答 授業中に教員が、児童・生徒一人ひとりの反応を把握するこ

GIGAスクール構想の効果は



ICTを活用した授業の様子(松枝小学校)

とで、一方通行ではなく、双方向型の一斉授業を行えることや、個人が調べた事項をグループで共同編集し、発表することができることなど、新たな学びの可能性が広がること期待できると考えている。

問 時代の流れに取り残されることとが合わないよう、これからの時代に合わせた本市の教育をどのように考えているのか。

答 GIGAスクール構想の実現で、掛け算九九などの基礎的知識は、インターネットを利用した学習(eラーニング)を繰り返すことで、効率的に定着できると考えている。また、基礎的知識を土台にして、人間関係の営みを大切に、コミュニケーションや体験活動を充実させた学びを行えると考えている。2年度では、教員を含めた情報教育のプロジェクトチームを立ち上げ、時代に合わせた授業を検討していく。

新たな観光資源の発掘や、観光資源を活用した本市の魅力の発信により、まちのにぎわいを創出する。

観光資源で本市の魅力発信を



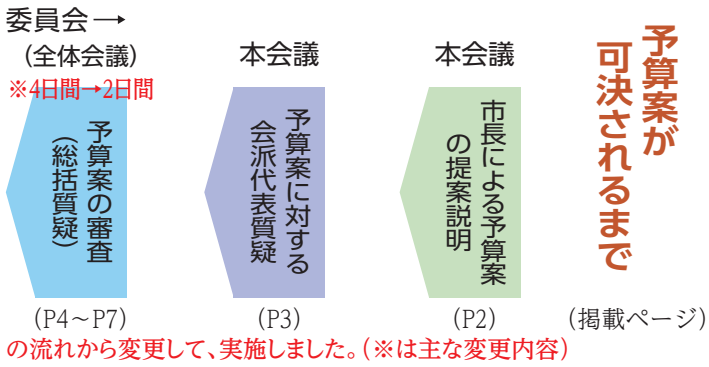
滝山三城の観光資源としての魅力をいかし、誘客促進のために配布している滝山三城マップ

問 来年迎える滝山城築城500周年の記念イベントを2年度予算に計上しているが、市内には、八王子城など9カ所の城跡があることから、城主の家紋等をあしらった御城印を配布し、本市の魅力を発信してはどうか。

答 城への来訪者からも作成を望む声があり、史跡を活用した八王子の魅力発信の新たな取り組みとして、現在、御城印の作成を進めている。

問 八王子まつりや八王子いちよう祭りは、来場者を集める観光要素が強いイベントであると考えられる。観光の視点における今後の展望は。

答 大勢の方が来場し、にぎわいを創出していることは認識している。祭りの実行委員会と協力を密にしながら、祭りの充実やにぎわいを高めることが、観光の振興にもつながることから、今後も一層の盛り上がりを目指して、しっかりと取り組んでいく。



総括質疑は、4日間から2日間に短縮して実施

新型コロナウイルスの影響を受ける中小企業・労働者等の支援

問 売り上げの減少等、深刻な影響が出ている市内の事業者のために、相談体制をしっかりと構築していくべきと考えるがどうか。

答 国や都のさまざまな相談窓口や支援策をまとめ、市ホームページに掲載するほか、状況に応じた対応に努めているほか、中小企業等の資金繰り支援の相談・申請の増加に対応するため、産業振興の所管に特設窓口を設置した。

市立小・中学校における感染拡大防止の対応

問 小・中学校の臨時休業の決定は、どのように判断したのか。

答 日常の教育活動を継続することによる子どもたちの集団感染、家庭等への感染拡大を防がなければならぬという思いで決断した。感染拡大防止に一定の効果があつたと考えており、今後の対応は、保健所等の情報や感染状況などを鑑み、総合的に判断していく。

問 臨時休業の影響について得られた情報を総括し、PTAや子ども食堂等との連携も含め、今後の対策を構築してもらいたいがどうか。

答 日々刻々と変わる状況を踏まえ、感染拡大防止に向けた最善

新型コロナウイルス感染症への対応は



修了式は、マスク着用や間隔を空けるなど感染リスクを減らして実施 (由木西小学校)

の方策を常に検討して速やかに実施していく。また、感染が収束した際には、取り組みについて検証し、危機管理体制の強化につなげていく。

地域医療体制の保持のため、適切な受診を周知啓発

問 保健所設置市として、地域での崩壊を防ぐため、市民への適切な受診行動の周知啓発に危機感を持って臨んでもらいたい。地域医療体制を守るためにできることは。

答 常に最新の情報を確認し、感染防止対策の充実を図れる保健所設置市の利点をいかし、全庁体制で対策に取り組んでいる。市民が正しい知識に基づいて適切に受診できるように、情報発信し、市内の医療機関等と連携して、地域医療体制の保持に全力で取り組んでいく。

介護予防・生活支援の充実を

介護予防として通所型の短期集中予防サービスを開始するほか、介護職の就労・定着のため研修を行う。



専用の装具を装着し、高齢者の体の状態を疑似体験 (介護の入門的研修にて)

問 介護予防にリハビリテーションの専門職がかかわる、通所型の短期集中予防サービスを2年度から実施することのだが、どのように事業展開するのか。

答 リハビリの専門職が利用者の生活における課題を確認し、自立した日常生活の再獲得に向けて、利用者の状態に応じて能力の回復・改善・維持を図る事業であり、個性を重視したサービスを展開する。

問 高齢者の安全・安心な暮らしには介護サービスの維持が不可欠と考えるが、介護人材の確保・定着・育成について、より効果的な取り組みは。

答 介護人材の裾野を広げるため、入門的研修と生活支援ヘルパー研修を一体的に実施しているほか、研修後に引き続き就職相談会を行っている。また、定着・育成策として、介護事業所の経営層等に人材マネジメントなどの研修を行っている。



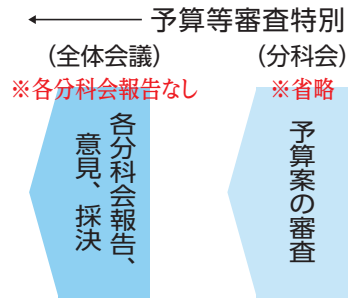
予算等審査特別委員会を全員協議会室で開催

可
決

本会議
予算等審査特別
委員会審査報告、
討論、採決

(P8)

今定例会は、市の新型コロナウイルス対応に配慮し、上記



問 中心市街地の活性化を図るため、回遊性や滞留性を高めるまちづくりを推進する。

答 中心市街地の活性化には、買い物が必要だと考える。八王子スクエアビルの運営者変更は大きなニュースであるが、施設内の店舗への影響は。

問 中町公園には、友好交流都市のドイツ・ヴリーツェン市で多くの命を救った医師・肥沼信次博士の顕彰碑があるが、中町に整備予定の休憩施設と顕彰碑を結び付け、休憩施設に人の流れを誘導できないか。

答 市民から施設内に肥沼博士の資料展示の要望もあり、協議している。顕彰碑から施設へ誘導できる仕組みを考え、中心市街地全体の回遊性向上につなげていきたい。

問 国は「居心地が良く歩きたくなるまちなか」から始まる都市の再生を推進している。本市も中心市街地の活性化の中で、回遊性を重視したまちづくりや、ブランドメッセージ「あなたのみちを、あるけるまち。」を掲げており、国の考え方に合致すると考えるがどうか。

答 国の示した考え方は、本市の中心市街地の取り組みと整合するものであり、国制度を活用した事業展開が可能となる。まず中心市街地での取り組みを進め、他の地域への展開を図っていきたい。

問 旭町・明神町地区の開発について聞きたい。

答 旭町・明神町地区の活性化を図るため、回遊性や滞留性を高めるまちづくりを推進する。

問 各店舗は現在の条件で継続できるような配慮されており、大きな影響はないと考えている。中心市街地の活性化の観点からも重要な施設であり、4月のマルベリーブリッジ接続を契機に活力ある中心市街地に資する事業を着実に進めていく。

答 各店舗は現在の条件で継続できるような配慮されており、大きな影響はないと考えている。中心市街地の活性化の観点からも重要な施設であり、4月のマルベリーブリッジ接続を契機に活力ある中心市街地に資する事業を着実に進めていく。

問 都の産業交流拠点と連携し、旭町・明神町地区の活性化を図るため、現に向けたまちづくりを推進する。

答 都が整備する産業交流拠点を核とし、旭町街区と明神町街区との一体的なまちづくりを検討している。都市計画法に基づき手続き等、関係機関と調整を図り、都の整備に合わせ、開発を進めていきたい。

中心市街地の活性化・にぎわいの創出を



マルベリーブリッジとスクエアビルの接続を契機にさらなる中心市街地の活性化を

環境負荷の低減に向けて



プラスチックごみが多く散乱する海岸

再生可能エネルギーの普及促進を図るほか、海洋プラスチックごみ対策として適正処理を推進・啓発する。

問 民間での再生可能エネルギーの活用もさらに広げるべきでは。

答 2年度から民間への補助を拡充する。再生可能エネルギー導入促進のため、市補助のほか、国や都の制度も活用してもらうよう努めていく。

問 海洋プラスチックごみ対策について、市の取り組みは。

答 海洋プラスチックごみ対策は、世界全体の課題と認識している。基礎自治体である本市は、まず不法投棄等の撲滅に取り組むとともに、プラスチックの資源物収集で、適正な排出と処理を促すことが必要と考えている。

問 海洋プラスチックごみと地球温暖化防止の対策は、一体の問題と考えるが、本市の地球温暖化防止活動推進センターでも啓発できないか。

答 センターの役割は、啓発による地球温暖化防止への寄与である。温暖化防止のために国が取り組む海洋プラスチック問題は重要と認識しており、関係機関と連携し、さまざまな場面からさらなる啓発を図っていく。

問 再生可能エネルギーの普及促進を図るほか、海洋プラスチックごみ対策として適正処理を推進・啓発する。

答 再生可能エネルギーの普及促進を図るほか、海洋プラスチックごみ対策として適正処理を推進・啓発する。

問 民間での再生可能エネルギーの活用もさらに広げるべきでは。

答 2年度から民間への補助を拡充する。再生可能エネルギー導入促進のため、市補助のほか、国や都の制度も活用してもらうよう努めていく。

問 海洋プラスチックごみ対策について、市の取り組みは。

答 海洋プラスチックごみ対策は、世界全体の課題と認識している。基礎自治体である本市は、まず不法投棄等の撲滅に取り組むとともに、プラスチックの資源物収集で、適正な排出と処理を促すことが必要と考えている。

問 海洋プラスチックごみと地球温暖化防止の対策は、一体の問題と考えるが、本市の地球温暖化防止活動推進センターでも啓発できないか。

答 センターの役割は、啓発による地球温暖化防止への寄与である。温暖化防止のために国が取り組む海洋プラスチック問題は重要と認識しており、関係機関と連携し、さまざまな場面からさらなる啓発を図っていく。

予算案の採決に先立ち、
討論を行いました。



予算案に対し、こう考える

各議員の討論から、主な
内容を掲載しています。

賛成

市民クラブ
星野 直美

市民ニーズを捉えて判断を
本予算は、財政調整基金の取り崩しなく編成され、将来に負担を先送りせず、健全財政につながると評価する。財政運営には歳入増と歳出減を一体で考える必要があるが、その中でも補助金の見直しでは、制度の縮小・廃止だけではなく、市民ニーズを的確に捉え、最も効果的な実施手法を判断することを要望し、本予算に賛成する。

賛成

八王子市議会公明党
中島 正寿

活力あるまちへの施策を評価
本予算は、市民と一緒に作り上げていく取り組みの方向性や、活力ある魅力あふれるまちとして進化するための施策が示されており、高く評価する。学校体育館の空調機設置について、都では、設置補助の学校追加を前向きに検討しているとのことであり、都補助を積極的に活用し、設置を推進することも求め、本予算に賛成する。

賛成

自民党新政会
西山 賢

学ぶ意欲を満たす環境整備を
財政調整基金等を取り崩さず、臨時財政対策債を活用するなど、財政の健全性を堅持した予算と評価する。GIGAスクール構想(10ページ参照)の実現には相当の支出を伴うと考えるが、財政の健全性を保つ努力を怠らずに、将来を担う子どもたちの学ぶ意欲を満たす環境整備を積極的に推進することを求め、本予算に賛成する。

諸派

反対

木田 彩

GIGAスクール構想に疑問
学校ICT環境では学習内容を検討した上で整備すべきである。電磁波等の懸念もあり、本予算に反対する。

賛成

若尾 喜美絵

防災への取り組みを評価
洪水ハザードマップ見直し等は評価する。山林を失う開発には説明責任を果たすことを求め、本予算に賛成する。

反対

日本共産党
八王子市議会議員団
望月 翔平

国保税の値上げは認めない
消費税増税や新型コロナウイルスによる経済への影響が深刻になる中、市民生活をさらに悪化させる国民健康保険税の値上げは認められない。また、復活・保全すべき里山を壊す川口物流拠点整備や、低所得者の負担増となる後期高齢者医療保険料の値上げは、市民生活をおびやかすものであると指摘し、本予算に反対する。

賛成

立憲民主・市民の会
安藤 修三

子育て関連事業の強化を評価
子ども家庭支援センターの増員や児童虐待防止に向けたネットワークづくりなど、要望していた子育て関連事業の強化を図った予算を高く評価する。また、新型コロナウイルスの影響で緊迫した状況が続くが、市民の命を第一に、果敢に対処するとともに、緊張感と柔軟性を持って事業を展開することを要望し、本予算に賛成する。

可決した
2年度予算

一般会計における
市民1人当たりの額

357,168 円の内訳は?

前年度は
376,382円

民生費



障害者・高齢者・
児童福祉、生活保護など
183,303円 [184,205円]

衛生費



保健衛生、
ごみ処理など
40,924円 [42,091円]

教育費



学校教育、
生涯学習、スポーツ振興など
36,751円 [48,105円]

総務費



庁舎管理、
住民票の発行など
31,695円 [31,213円]

土木費



都市計画、
道路、公園など
26,843円 [29,865円]

公債費



市が借り入れた
市債の元金等の返済
20,868円 [21,498円]

消防費



消防、防災
11,632円 [12,515円]

その他

(議会費、商工費、
農林業費 など)

5,152円 [6,890円]

※住民基本台帳人口562,480人(元年12月末日現在で換算)

[]は前年度の額

本会議の審議から

市長提出議案

市長提出議案51件は、いずれも原案のとおり可決しました。このうち、補正予算議案8件と委員会への付託を省略した議案7件は、次のとおりです。

- 元年度補正予算議案
- 一般会計補正予算
- 国民健康保険事業特別会計補正予算
- 後期高齢者医療特別会計補正予算
- 介護保険特別会計補正予算
- 下水道事業特別会計補正予算
- 土地取得事業特別会計補正予算
- 借入金管理特別会計補正予算
- 給与及び公共料金特別会計補正予算

に設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

国の幼保連携型基準の改正による規定整備

いずみの森小中学校新築工事請負契約の変更

いずみの森小中学校空調換気設備工事請負契約の変更

台風等による工事遅延に伴う工期の延長

副市長の選任

公平委員会委員の選任

監査委員の選任

人権擁護委員の候補者の推薦
前記4議案にかかわる選任・推薦を受けた委員等の氏名については、12ページの「議案の審議結果一覧」をご覧ください。

議員提出議案

議員提出議案は、意見書1件を審議し、否決しました。

意見書の名称については、13ページの「議案の審議結果一覧」をご覧ください。

8会計合わせ、67億8千120万円を増額

主な内容については、下段からの「委員会の審査から」をご覧ください。

付託を省略した議案

認定ごども園の認定の要件並

委員会の審査から

本会議で付託された元年度補正予算など市長提出議案18件は、各常任委員会で慎重に審査を行いました。各委員会の主な審査状況などは、次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 2月26日

一般会計補正予算

総合防災ガイドブックの更新にかかる経費を計上

問 都が浸水予想区域を改定したことにより、市の総合防災ガイドブックの内容を更新することだが、浸水予想区域の改定も含め、更新内容の考えを聞きたい。

答 今回は、都の浸水予想区域を反映することが第一の目的である。また、昨年の台風第19号での反省を踏まえ、避難所の指定について見直しを図るほか、市民への啓発など、情報提供も充実させていきたい。



都が改定した浅川圏域、大栗川及び三沢川流域浸水予想区域図 (出典：都ホームページ)

問 行われた場合は、どのように対応するのか。

答 都は2年度に、秋川流域の浸水予想区域を見直す作業に入ると聞いている。改定が行われた際には、再度、総合防災ガイドブックを更新する必要があると考えている。

斎場火葬炉設備改修工事費を前倒しして予算化

問 今後、多死社会※による人口減少が進み、本市でも火葬件数の増加が課題になると考えるがどうか。

答 火葬炉の利用が増加する冬季までに前倒しして工事を行うことで、8炉すべての改修が完了し、稼働数を増やすことが可能となる。今後、死亡者数の推移を考慮しながら計画を策定し、多死社会に向けた火葬件数の増加に対応していく。その際は、地域住民の理解が必要となるため、十分な説明を行っていく。

結果 可決すべきものと決定

《報告事項》

◇芸術文化会館大規模改修基本計画(素案)について

開催日 3月16日

《報告事項》

◇4月以降の市の執行体制

※多死社会は人口の多くを占める高齢者が、平均寿命など、死亡する可能性の高い年齢に達することで、死亡者数が多くなり、人口が減少していく社会形態。

文教経済委員会

開催日 2月26日

■一般会計補正予算

小・中学校内の通信ネットワーク整備費を計上

問 国は、推進するGIGAスクール構想※の実現に向け、校内通信ネットワークを整備し、5年度までに児童・生徒に一人1台タブレット(コンピュータ端末)の配備を行っているとのことである。GIGAスクール構想に対する市の総予算について聞きたい。

答 ネットワークの整備費は、今回の補正予算に計上した27億円である。タブレットの配備費は、国から1台当たり4万5千円の補助があると説明を受けているが、市の負担がないよ

※GIGA(ギガ)スクール構想は国が示す、子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む学校ICT環境の実現を目指す構想。高速大容量の校内通信ネットワークの整備を推進し、全児童・生徒が一人1台のコンピュータ端末を持ち、十分に活用できる環境の実現を目指す。



令和時代のスタンダードとして、一人1台タブレットの環境を整備

う、2年度で検討や積算を行い、また、事業者からの情報も収集し、適正な価格を算出したいと考えている。

問 指導する教員が、タブレットを活用して、どのように授業を進めていくのかが重要と考えるがどうか。

答 教員に対し研修を実施するとともに、タブレットを使いこなせるよう、活用技能の習得目標を設定していきたい。また、例えば、1週間の授業でタブレット活用目標を設定するなど、教員一人ひとりが目標を意識して、自己研さんにも励むことで、活用技能を上げていきたいと考えている。

問 タブレット等の長時間使用で、子どもの視力の低下が懸念されるがどうか。

答 視力低下に関する情報を収集し、子どもにも悪影響が出ないカリキュラムにしたい。

問 児童・生徒に対しては、タブレットを通してではなく、面と向かって対応する必要があると考える。教員を増やすなど優先順位が高い課題があるのではないか。

答 一人に1台のタブレットを配備していくことは、義務教育における国としての責任を果たすための施策であると考えている。これを機会に、子どもが自分に合った学びを行い、義務教育で必要最低限の力を付けられるようにしたいと考えている。

結果 可決すべきものと決定

■学校給食センター元横山新築工事請負契約の締結

問 入札業者4者のうち3者が辞退した理由は、温かい中学校給食を提供する給食センターを新築するが辞退した理由は、

答 工事費の積算過程で、市が設定した予定価格を超えてしまったのが2者。他の1者は技術者が確保できないという理由で3者が辞退となった。

結果 可決すべきものと決定

◆4月以降の市の執行体制

厚生委員会

開催日 2月27日

■子ども・若者基金条例設定

■一般会計補正予算

■国民健康保険事業特別会計補正予算

■介護保険特別会計補正予算

子どもと若者の健全な成長のための基金を新設

問 基金の具体的な使い道は未定とのことだが、未来を担う子どもや若者の声をしっかりと受け止め、行政に反映してもらいたい。「子ども☆ミライ会議」などの子どもが意見を述べられる機会を増やしていくことは検討しているのか。

答 昨年も、子どもや若者の意見を聞く機会を作ってきた。今後も同様の機会を作り、子どもの声を施策に反映させるため、新たに策定する子ども・若者育成支援計画の取り組みを確実に実施していきたい。

問 基金の原資は、幼児教育・保育の無償化後も実費徴収となっている給食の副食費等に充てるべきと考えるがどうか。

答 副食費については、既に低所得者層等に支援を行っている。基金は、子育て支援に関する市民活動への支援など、次世代の育成のために使ってきたい。

問 在宅で子育てしている家庭にも支援できるように、基金の使い方を検討してもらいたい。

答 家庭での保育の支援という視点も重要と考えている。さまざまな意見を聞きながら、子どもや若者のためにしっかりと使っていきたいと考えている。

問 障害者のグループホームでの生活を援助する共同生活援助は、親元を離れ自立を目指す障害者のために重要なサービスと考えるが、見込みより大きく給付費が増えた背景は、元年度は75施設から78施設に増え、利用者も増えた

答 障害福祉サービスの給付費を増額

ことが要因と考えている。障害者手帳の所持者が増える中、グループホームの需要は高いと捉えており、障害者の自立に結びつくよう、引き続きサービスを進めていきたい。

国民健康保険税の収入見込額を減額

問 保険税の徴収率が上がっているにもかかわらず、収入見込額を減額した理由は。

答 国が進めている社会保険の適用拡大で、一定の所得がある被保険者が社会保険に移った結果、所得が少ない被保険者が残ったためと分析している。

介護保険サービスの給付費を増額

問 補正により、介護保険サービス全体の給付費は増えるが、介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)の給付費は減額している。今回の補正で見た、本市の介護サービスの課題は。

答 地域の高齢者を対象に、個々の必要性に応じたさまざまなサービスを行う総合事業は、利用が当初の見込みより少なかったため減額とした。今後は、専門職による短期集中予防サービスを中心に、重度化防止と介護予防による自立支援に力



総合事業では、生活機能の維持向上のための筋力トレーニングを行う教室も

点を置いていくことが課題と考えている。
結果 可決すべきものと決定

■保育園条例等の一部改正

都営住宅建て替えに伴い市立長房南保育園を廃止

問 廃止により、新たな保育園を民設民営で設置することとした理由を聞きたい。

答 長房地区には公設公営が1園、公設民営が2園あったが、公設民営の1園が民設民営になることで、0歳児の受け入れができることになり、保護者にとって利便性が高まると考えている。
結果 可決すべきものと決定

《報告事項》
◇新型コロナウイルス感染症への対応

都市環境委員会

開催日 2月27日

■児童遊園条例の一部改正

上中野児童遊園と恩方宮の下児童遊園を廃止

問

上中野児童遊園と恩方宮の下児童遊園それぞれ土地所有者からの申し出により、市は両児童遊園を廃止し、当該用地を返還することのだが、現在、民有地を借用している児童遊園は何力所あり、借用形態はどのようになっているのか。

答 廃止する両児童遊園も合わせてみると、現在64力所の児童遊園があるが、そのうち民有地を含むものは、22力所あり、無償の使用貸借契約を結んで借りている。



地域住民が多く利用しており、廃止による代替地を模索している上中野児童遊園

問 児童遊園は人口や面積にに応じて、地域ごとに計画的に整備するものと考えているが、両児童遊園の廃止を受け、この地域の別の場所に新たな児童遊園を整備する予定はあるのか。

答 恩方宮の下児童遊園は、夕やけ小やけふれあいの里の隣接地であるため、代替地は

考えていないが、上中野児童遊園については、普段からの利用者も多いため、代替地を模索している。
結果 可決すべきものと決定

政治家は贈らない!

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で**禁止**されています。

有権者は求めない!

有権者が政治家に対し寄附を求めることは、**禁止**されています。

寄附はNO!

入学祝い・卒業祝い



結婚祝い・香典

(本人が出席する場合を除く)



お中元・お歳暮



病児見舞い



お祭りへの寄附や差し入れ



葬式の花輪・供花



運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ



町会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ



落成式・開店祝いの花輪



《報告事項》
◇鹿沼市災害廃棄物の処理支援
◇シェアサイクルの実証実験

令和2年(2020年) 第1回定例会		議案の審議結果一覧		会派の賛否 ※議長を除く					結果
				自民党	公明党	共産党	市民ク	立憲民	
市長提出議案 51件		付託 委員会	14人*	10人	4人	3人	3人	5人	
人事	副市長の選任(駒沢広行氏)	—	○	○	○	○	○	○	同意
	公平委員会委員の選任(小野坂勝守氏)								
	監査委員の選任(伊藤紀彦氏)								
	人権擁護委員の候補者の推薦(野上容子氏、宇田友子氏、田近秀子氏、志田原節子氏、福澤武文氏、西村智子氏)								
2年度 予算	一般会計予算								
	国民健康保険事業特別会計予算								
	後期高齢者医療特別会計予算								
	介護保険特別会計予算								
	母子・父子福祉資金特別会計予算								
	土地取得事業特別会計予算								
	駐車場事業特別会計予算								
	借入金管理特別会計予算								
	給与及び公共料金特別会計予算								
	下水道事業会計予算 ※新たに公営企業会計として設置								
2年度 予算 関連 [条例]	職員の育児休業等に関する条例の一部改正(非常勤職員が育児休業を再延長できる規定を追加)	予	○	○	×	○	○	○3×2	可決
	非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正(フルタイム会計年度任用職員の補償基礎額の算定方法を追加)								
	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正(会計年度任用職員以外の非常勤特別職の報酬額の見直し)								
	職員の給与に関する条例の一部改正(任期付職員の昇給・昇格の適用の見直し)								
	印鑑条例の一部改正(印鑑登録の登録資格における成年被後見人に関する欠格条項の見直し)								
	市民集会所条例の一部改正(恩方市民集会所の廃止)								
	霊園条例の一部改正(合葬式墓地の新たな運用を開始)								
	消防団に関する条例の一部改正(消防団員に支給する出火の出場等に関する手当の上限額の見直し)								
	無料低額宿泊所の設備及び運営の基準に関する条例設定(法改正により、新たに条例を制定)								
	災害り災者救護条例の一部改正(法改正により、災害見舞金等の支給事項を調査・審議する審査委員会を設置)								
	国民健康保険条例の一部改正(保険税率等の改定)								
	奨学資金支給条例の一部改正(奨学金の支給額を増額)								
	市営駐車場条例の一部改正(指定管理者に駐車場の利用料金を指定管理者の収入として収受させる利用料金制の導入)								
	市営住宅条例の一部改正(子育て世帯を対象とした定期使用住宅制度を創設)								
[その他]	戸吹湯ったり館の指定管理者の指定								
	包括外部監査契約の締結								
元年度 補正 予算	一般会計補正予算(第4号)	全	○	○	×	○	○	○3×2	可決
	国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	総・厚							
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)								
	介護保険特別会計補正予算(第2号)	総・都	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業特別会計補正予算(第2号)								
	土地取得事業特別会計補正予算(第1号)	総							
	借入金管理特別会計補正予算(第2号)								
給与及び公共料金特別会計補正予算(第2号)									
条例 (主な内容)	認定こども園の認定の要件並びに設備及び運営の基準に関する条例の一部改正(幼保連携型認定こども園に配置すべき職員数に算入できる副園長・教頭の資格要件の特例を延長)	—	○	○	○	○	○	○	可決
	子ども・若者基金条例設定(子どもと若者の健全な成長に資する事業に必要な資金を積み立てる基金を新設)								
	保育園条例等の一部改正(子安保育園いずみの森分園の設置に係る改正規定の施行日の改正)	厚							
	食品衛生法施行条例の一部改正(公衆衛生上必要な措置の基準を省令で規定することから、条例の基準の規定・別表を削除)	文							
	学校設置条例等の一部改正(いずみの森義務教育学校を第六小・第三中の校舎を使用して開校するため、位置を変更)								
児童遊園条例の一部改正(上中野・恩方宮の下児童遊園の廃止)	都								

議案の審議結果一覧			会派の賛否 ※議長を除く						結果	
			自民党	公明党	共産党	市民ク	立憲民	諸 派		
市長提出議案 (続き)			付託委員会	14人*	10人	4人	3人	3人	5人	
契約	学校給食センター元横山新築工事請負契約の締結		文	○	○	○	○	○	○	可決
	学校給食センター元横山給排水衛生等設備工事請負契約の締結									
	学校給食センター元横山空調換気等設備工事請負契約の締結									
	いずみの森小中学校新築工事請負契約の変更									
その他	いずみの森小中学校空調換気設備工事請負契約の変更		厚都	○	○	○	○	○	○	可決
	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更 市道路線の認定									
議員提出議案 1件			付託委員会	自民党	公明党	共産党	市民ク	立憲民	諸 派	結果
意見書	すべてのゲノム編集食品の届け出と表示の義務付けを求める意見書		—	×	×	○	×	○	○	否決

<会派名>

自民党：自民党新政会
公明党：八王子市議会公明党
共産党：日本共産党八王子市議会議員団
市民ク：市民クラブ
立憲民：立憲民主・市民の会
諸 派：会派に所属しない議員

○：賛成 ×：反対

<付託委員会>

総：総務企画委員会
文：文教経済委員会
厚：厚生委員会
都：都市環境委員会
全：4常任委員会（総・文・厚・都）
予：予算等審査特別委員会
—：付託せず



今定例会から、本会議に加え予算等審査特別委員会（分科会は除く）の模様も市議会ホームページで生中継を始めました。また、録画中継も会議終了後、おおむね7日後から配信しています。

予算等審査特別委員会のインターネット中継を開始



市議会のインターネット中継

2月7日に、東京都市議会議長会主催の議員研修会に参加しました。講師には、ロサンゼルスとアテネ五輪のアーチェリーで、銅メダルと銀メダルをそれぞれ獲得し、現在、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の顧問等を務める山本博氏が招かれ、「オリンピックを指して得られたもの〜五輪メダリストからのメッセージ」をテーマとした講演が行われました。

市議会議員研修会に参加

今定例会では、市の新型コロナウイルスへの対応に配慮し、会議日程の変更を行い、一般質問の自粛や、休会日数を増やしたほか、感染拡大防止のため、傍聴自粛を呼び掛け、インターネット中継の案内などの対応を行いました。

新型コロナウイルス対応により市議会の会議日程を変更

2月14日に、議場において、八王子消防署と（公財）東京防災救急協会の方を講師に迎え、人工呼吸や心臓マッサージ、AED（自動体外式除細動器）の操作方法等の知識や技術を習得するため、普通救命講習を受講しました。

普通救命講習を受講



心臓マッサージやAEDの操作など、講習に真剣に取り組む議員（議場にて）

市議会トピックス

今回は、第1回定例会以外の1月8日から4月9日までの
各委員会の活動の中から、特別委員会の活動を中心にお知らせします。



1/28 岡山市

◀岡山市役所では、平成30年7月豪雨での経験や教訓を災害対応の強化につなげる取り組みを学び、本市の参考にしました。



1/29 神戸市

◀さまざまな災害に対し、一体的な危機対応を行う神戸市危機管理センターで、情報技術をいかした防災等について学びました。

復興支援・防災・危機管理対策特別委員会

1/28～1/29 行政視察

- 豪雨災害対策について（岡山市）
- 危機管理体制の強化について（神戸市）

2/5 会議

【案件】

- 台風第19号による被害状況とその対応等について など

次世代支援・高齢社会対策特別委員会

2/6 会議

【案件】

- 子ども・若者育成支援計画（素案）における若者施策について
- 若者施策関連資料について

同日 懇談会

- 市内大学等に通う学生26名との意見交換
・若者から見た八王子の魅力や八王子のミライについて



▲大学同士や企業・行政等と連携して多彩な事業に取り組む大学コンソーシアム八王子の活動に参加する学生を招き、若者の声をまちづくりの参考にするため、意見交換しました。



◀学生ならではの視点で、産業や観光についての提案も。

常任委員会も活動しています

委員会名	実施日	内容	視察地及び目的・報告事項
総務企画委員会	2/12	会議	【報告事項】 ○東京2020パラリンピック競技大会に向けた事前キャンプの受け入れ ○中国・泰安市への支援物資の送付 など
文教経済委員会	2/12	会議	【報告事項】 ○委任専決処分の報告（草刈り作業中の軽自動車損傷事故に係る損害賠償の和解）
厚生委員会	2/13	会議	【報告事項】 ○新型コロナウイルス感染症に係る対応 など
	2/17	行政視察	社会福祉法人 福祉楽団の農業と福祉を結び付けた取り組み等について（香取市）
都市環境委員会	2/13	会議	【報告事項】 ○八王子駅北口マルベリーブリッジ西放射線延伸の開通 など
	2/20～21	行政視察	乙川リバーフロント地区かわまちづくりの取り組み（岡崎市） バイオマス利活用センターの取り組み（豊橋市）

第1回定例会以外の 議会活動レポート

定例会を行っていない期間にも、会議や行政視察など、さまざまな議会活動を行っています。



1/29 北九州市

◀民間主導で空き店舗をリノベーション(大規模改修)して貸し出し、地域の再生に成功している事例を参考にするため、実際に改修された店舗を視察しました。



1/30 北九州市

◀北九州市役所では、空き家の放置予防・活用に向けた官民一体の取り組みについて学びました。

都市づくり・ニュータウン対策特別委員会

1/29～1/30 行政視察

- リノベーションのまちづくりについて(北九州市)
- 空き家対策における民間団体との連携について(北九州市)

2/3 会議

【案件】

- 「空き家・空き店舗の有効活用」に関する本市の現状について
- 空き店舗の現況についてなど

交通対策特別委員会

2/4 市内の現場視察

- 本市の交通空白地域における現状・課題の把握及び高齢者の移動支援について
 - ・旭ヶ丘団地乗合タクシー運行事業(打越町)
 - ・小津町地域バス運行事業(小津町)



◀駅やバス停から離れているため、乗合タクシーを団地内と北野駅間で運行している旭ヶ丘団地で、現状・課題を把握しました。

同日 会議

【案件】

- 現場視察についての意見交換



◀高齢者や通学児童等の移動手段として、地域バスの乗合運行を実施している小津町では、説明を受けた後に運行コースも視察。

特別委員会とは…

常に設置している常任委員会に対し、特定の問題について調査研究するために必要な期間のみ設置する委員会です。

本市議会では、現在、ここで紹介する4つの特別委員会を設置しているほか、当初予算案と決算を審査する特別委員会を毎年設置しています。



傍聴者からの声

傍聴を機に

八王子に貢献したい



湯澤 斉さん
(横山町)

昨年9月に八王子に転入して来ました。高層階のペランダから望む景色は最高で、このまちを夫婦で気に入っています。今回、石森市長再選後の初議会があるとのこと、初めて傍聴に来ました。

昨年9月に八王子に転入して来ました。高層階のペランダから望む景色は最高で、このまちを夫婦で気に入っています。今回、石森市長再選後の初議会があるとのこと、初めて傍聴に来ました。ケープルテレビの中継がなくなったことは残念ですが、今回の傍聴を機に、私も八王子のまちの発展のために、何かお役に立ちたいと思いました。

本会議では、市長の提案した補正予算に対する各会派の代表質疑を行っていました。傍聴の感想としては、スピーカーからの音声が少ないため、市長もやや早口だったため、聞こえにくかったです。また、議員も質疑の際に、声に抑揚を付けるなど、もっとメリハリを効かせたほうが、スッと頭に入り、わかりやすくなると思いました。

本会議前に心温まる演奏をお楽しみください!

次回の議場コンサートは

日時：6月8日(月)の本会議前
午前9時30分～9時50分
受付：市役所3階 議事課
(午前9時から受付開始)

※今後の状況により、開催を見合わせることもありますので、最新の情報は市議会ホームページでご確認ください。



前回の出演 2月25日

演奏=ボナミトリオ

次回の定例会の主な予定

令和2年(2020年) 第2回定例会

会期：6/8～6/24

日	月	火	水	木	金	土
6	6/1 招集告示日	2	3 議会運営 [Ⓞ]	4	5	6
7	8 開会日 議会運営 [Ⓞ]	9	10	11	12 議会運営 [Ⓞ] 本会議 ネット	13
← 本会議 (一般質問) ネット →						
14	15 総務企画 [Ⓞ] 文教経済 [Ⓞ]	16 厚生 [Ⓞ] 都市環境 [Ⓞ]	17	18	19 議会運営 [Ⓞ]	20
21	22	23	24 最終日 本会議 (採決等) ネット	Ⓞ：委員会 ネット：市議会ホームページで 中継		

●閉会中の議会日程については、市議会ホームページをご覧ください。
●問い合わせ：議事課

市議会からのお知らせ

■議員の会派への加入と常任委員会の変更
若林修議員は、4月1日から「市民クラブ」に加わり、常任委員会が総務企画委員会から厚生委員会へ変更になりました。

詳しくは会議録で

市議会では、本会議や各委員会の発言などを掲載した「会議録」「委員会記録」を作成しています。会議録等は、市役所の議会図書室などで閲覧できます。また、市議会ホームページからも閲覧できます。なお、2年第1回定例会の本会議の会議録は、5月下旬までに完成予定です。

点字版市議会だよりなどを発行

目の不自由な方のために「点字版市議会だより」や、掲載内容を読み上げた「声の市議会だより」を作成し、ご希望の方に郵送で配付しています。希望する場合は、庶務調査課へご連絡ください。

掲載内容についてのご意見

掲載内容についてお気付きの点がございましたら、庶務調査課へお寄せください。また、市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。

市議会だより「ひびき」

表紙写真を募集

あなたの力作が27万世帯に!

◎募集内容

夏をイメージし、市内で撮影した行事・風景・まちなみ・自然など、第2回定例会号(8月1日発行予定)の表紙にふさわしい写真

◎募集期間

5月1日～6月30日

問い合わせ：庶務調査課
ホームページはこちら⇒



発行 八王子市議会
編集 議会運営委員会

ホームページの検索は
こちらから

八王子市議会
検索



〒192-8501
元本郷町3-24-1

議会事務局 庶務調査課
☎ 620-7311 FAX 626-2458

☎ 620-7312

議会事務局 議事課
☎ 620-7312

